

第6回天神川流域観察会を開催しました。

平成25年11月24日(日)に第6回天神川流域観察会を開催しました。

今回の観察会では天神川河川防災ステーションの見学、中津ダムの見学、南苑寺や小鹿溪の植物観察を行いました。

開催時期が遅くなり紅葉が終わっているのではないかと心配されましたが、天気も良く、紅葉も綺麗で絶好の自然観察になりました。

○倉吉市秋喜にある天神川河川防災ステーションで災害対策機械の見学を行いました。

この防災ステーションには災害時に使用する対策本部車や照明車などの車両が全部で9台あり、ここから災害現場へ素早く移動できるように倉吉道路のそばに建築しています。

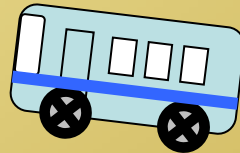
防災ステーションの見学では、災害対策本部車の中や実際にどのように現地で設置されるのか作業状況を見ました。横に広がっていた部屋が車の中に収まる様子に参加者は感心していました。



南苑寺



○三朝温泉にある南苑寺はまるで竜宮の様な門構えでちょうど紅葉が色づきとても綺麗でした。この南苑寺は京都の古寺の禅僧が、三朝温泉で病が全快したことに感謝して壮健した寺で7月頃には紫陽花が綺麗に咲くようです。



○小鹿溪の遊歩道や中津ダムのまわりを歩きながら植物観察を行いました。

やはり紅葉の時期は過ぎていたようで、すこし枯れ葉色で残念でしたが、小鹿川の水や風景はとても綺麗でした。参加者は森本先生(倉吉市緑を育て守る審議会会長)から自生している野草などの植物について説明を受けながら、植物を観察して楽しんでおられました。



小鹿溪



中津ダム



災害対策本部車



照明車